

「公共事業コスト構造改革プログラム」

【施策名：(2) 計画・設計から管理までの各段階における最適化 【3】 新技術の活用

ランブルストリップによる交通事故防止対策

工事名：一般国道237号 日高町外 区画線設置工事

概要：道路センターの舗装路面に一定間隔で溝状の直線パターンを施工することにより、対向車線へのはみ出し事故防止を図ります。

効果

ランブルストリップ上を車両が通過する事によりブルブル音の発生やハンドルも振動して運転者に対し覚醒や注意を促すことで、ぼやんりや居眠りによる車線逸脱による正面衝突事故を回避します。

中央分離帯の設置よりも1/150程度、コストの縮減が可能となる。今後、有効的な正面衝突対策として検証を行う。

